

2014・12・26

防災教育推進連絡協議会
in 釜石市

実践報告

三重県尾鷲市立賀田小学校
教諭 中村 佳栄

尾鷲市立賀田小学校

- 全校児童32人
- 4年生 2人
- 5年生 9人

複式学級



わたり

→ 防災学習は合同で行っている

- 1年生 ■ 逃げ方を知る
■ 子どもたちの「気づき」
- 2・3年生 ■ 「気づき」をもとに「考える」
- 4・5年生 ■ 「イメージする」「考える」
- 6年生 ■ 「考えて動く」

3

(1) 昭和東南海地震経験者から
当時のことを聞かせていただいた



揺れたら高台へ！

絶対死んだらあかん！

「いつも帰り道で会うあのおばあちゃんにも
津波のことを聞いてみよう」

→ 「このおばあちゃんにも、生きてほしい」

→ 「ぼくは、何をしたらいい？」

地域の一員としての自覚

5

(2) もしも地震で動けなくなったら……。

津波が来る

「助けて！」？ 「逃げて！」？

「考えないようにしてきた」] でも、現実
「考えたくない」] 起こり得る

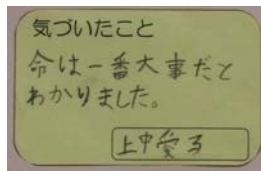
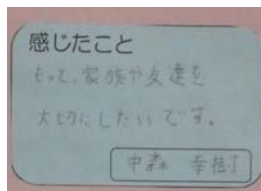
6

家族の大切さ

友だちの大切さ

いのちの大切さ

生き延びることの大切さ



経験したことの無い災害への備え

→ 想像することしかできない

→ 様々な状況をイメージして
「考える」ことを大切にしていきたい

8